

ap bank

ap bankは自然エネルギーをはじめ、
環境に関するさまざまな
プロジェクトに融資を行う
非営利法人です

東京都知事(2)第28074号

第11期融資対象環境プロジェクト募集

受付期間：2009年7月15日(水)～8月14日(金)必着

自然エネルギーをはじめ、環境に関するさまざまなプロジェクトに対して行っている融資は、ap bankの柱となる活動です。2004年5月から年2回の募集を行い、【金利1%固定/上限500万円/期間は最長10年】という条件にて融資を行っています。第10期までで、89の団体・個人に対し合計3億687万円の融資実績があります。今回、第11期融資対象環境プロジェクトの募集期間が決まりましたので、お知らせいたします。またap bank公式ウェブサイトでもap bankの活動趣旨についての詳細、融資先のレポート等を公開中です。あわせてご覧ください。

募集概要 >>

受付期間：2009年7月15日(水)～8月14日(金)必着

基本事項：

融資額の上限は500万円

融資期間は最長10年

融資金利は年1%の固定

返済周期は、1ヶ月を基本としています。(3ヶ月、6ヶ月、一括返済可)

融資対象は、個人、NPO法人、株式会社、有限会社など、形態を問いません。

募集は年2回、夏期と冬期に行っています。(今回は夏期募集分です。)

応募条件：

自然エネルギーなど環境をテーマとしたプロジェクトであること。
個人連帯保証人2名(法人、団体の場合は代表者含む)をつけること。
インターネット、長文のメール、Wordファイル、Excelファイル
が使用できること。

必ず返済が可能な事業計画であること。

仮に事業が計画どおりに行かなかった場合でも返済が可能であること。

ap bankの公式ウェブサイトにて、事業内容、返済状況といった情報の公開が可能であること。

ap bankの公式ウェブサイト公開するプロジェクト進捗レポートの提出(年2回)が可能であること。)

融資実行後、定期的な財務報告が可能であること。

申込み方法：ap bank公式ウェブサイトの「融資申し込みフォーム」

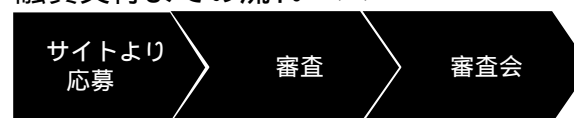
(<http://www.apbank.jp/lending/apply/index.html>)

よりお申し込みください。(2009年7月15日より入力が可能になります)

お問い合わせ：ap bank公式ウェブサイトの「ご意見、お問い合わせフォーム」
よりお問い合わせください。

ap bank公式ウェブサイト <http://www.apbank.jp/>

融資実行までの流れ >>



審査状況等により、審査会は数回行われる場合がございます。
スケジュールには余裕をもってお申し込みください。

審査会には、小林武史・櫻井和寿を含むap bank
プロジェクトメンバーに加え、弁護士や税理士などの
専門家の方々も参加。厳正なる審査が行われます。

審査の基準は、活動の独自性、新規性、市民性、
発展性、持続性など総合的に判断。個人、NPO法人、
有限会社・株式会社など、その形態は問いません。

融資 実行

必要に
応じて
面接視
察あり

融資先の紹介 >>

第五期
ダイドック冒険学校



第四期
株式会社スーパー・フェイス



第八期
NPO法人グリーンウッド自然体験教育センター



第八期
NPO法人アクアブラネット



(89案件の一部です。
その他の融資案件は公式ウェブサイトをご覧ください) >>www.apbank.jp